

精神科病棟の紹介（一般精神科病棟：6・7・8病棟 医療観察法病棟：10病棟）

一般精神科病棟は、統合失調症、双極性感情障害、うつ病、アルコール依存症、認知症など多様な病期・病態にある急性期から慢性期までの患者さんの看護を行っています。病状の回復に向けて、薬物療法を主体とした治療が行われ、服薬介助、症状の観察、薬の効果や副作用の観察を行います。そして、安心して治療が受けられるように援助しながら、その人らしい生活が行えるよう服薬管理や生活リズム調整、生活能力の向上に向けて患者さん個々に合わせた関わりをしています。また、多職種を交えたカンファレンスを行い、患者さんや家族の方の意向を確認しながら、安心して生活ができるように退院支援を行っています。



患者さんとのコミュニケーションの場



多職種とのカンファレンス



夏の収穫



季節の行事
節分

医療観察法病棟は、医師・看護師・作業療法士・心理療法士・ソーシャルワーカーの5職種で個々の患者さんのチームを組み、手厚い医療の提供を行っています。その中で、退院後の生活に必要な金銭管理・服薬管理・対人関係などのスキルの向上を図り、社会復帰に向けた看護を実践しています。



多職種とのカンファレンス

光が差し込む明るい療養環境



患者さんの社会復帰に向けて頑張ってるんだなあ～



3病棟 病棟療育通信「笑顔」 ～秋編～

11月5日、鳥取医療センターで病院フェスタが開催されました。

フェスタに向けて3病棟では、病棟療育でトリピーを作成し、この日に初お披露目しました。病棟では、梨狩りゲーム、しゃんしゃん傘踊りなど催しが行われ、午前と午後に合わせて40名の患者が参加しました。梨狩りゲームでは、匂いがついた梨やキラキラした梨などがあり、家族・職員と一緒に雰囲気を楽しみました。

みんなで作った
トリピーお披露目！



ぼくのが一番
大きい梨だ！！



お母さんと梨狩り♪



職員の出し物
しゃんしゃん傘踊り

いろんな色の梨を
とったよ♪



3病棟 病棟療育通信「笑顔」 ～冬～

3病棟では、12月10日の面会日にクリスマス会を開催しました。人工呼吸器を使用中の患者さん(11名)も含め42名が病棟デイルームに集合しました。家族の方による合唱、職員によるハンドベル、みんなでプレゼントをたぐりよせたりとたくさんの催しが行われ、みなさん楽しいひとときを過ごしました。参加できなかった患者さんにもサンタさんが訪室してプレゼントを渡したりと、患者・家族・職員が協力して楽しいクリスマス会を過ごす事ができました。

サンタの登場



病室への訪問



職員のハンドベル



父母の会のコーラス



次は春の笑顔をお届けします



「私の忘れられない看護エピソード」発表会

「私の忘れられない看護エピソード」発表会を11月21日に行いました。この研修は各職場から代表者が1名ずつ発表し、各々の体験を仲間に語ることで、看護の「振り返り」と「意味づけ」を深め、共感の和を広げる機会にして今回で5回目になりました。

今年も『あたたかい看護』について考えることができるエピソードがたくさんありました。「患者に寄り添える看護師になってね」と患者さんの家族から送られた言葉、患者さんの願いを叶えた嬉しさなどの体験が語られ、看護の楽しさを確認すると同時にお互いの気持ちが通じ合った貴重な時間でした。



発表会の様子



職場毎の催し：レクリエーション

9病棟クリスマスコンサート

9病棟の患者さんは、入院生活で毎日リハビリを頑張っておられます。このクリスマスコンサートで、患者さんに楽しみや喜び、力を与えることができ、これからも入院生活の中に季節の楽しみや、リハビリを頑張る力を提供できるような企画を考えていきたいと思います。

『きよしこの夜』を参加者全員で歌いました。

8病棟クリスマス会

8病棟では12/18にクリスマス会をしました。クリスマス会のレクリエーションとして“ジェスチャーゲーム”を患者さんとスタッフで行いました。ゲームの後は毎年恒例のケーキを皆で食べ笑顔の絶えないクリスマス会になりました。

このような行事を通じて患者さんのいつもとは違った様子を見ることができました。



【亀池の様子】

お天気のいい日には、冬眠から覚めた亀が顔をのぞかせる日が多くなっています。

亀池の草花も待ち望んでいた春が来て、つぼみも日ごとに膨らみを増しています。

26年度も亀池通信をみてくださり、ありがとうございました。

【前号の回答】亀の年齢は甲羅についている線の数でわかるそうです。

